

令和5年度 当初予算（案）

主な事業の説明書

市立大曲病院

事 業 説 明 書

病院事業会計

継 続	SDGs 関連目標	 3 すべての人に 健康と福祉を	 7 エネルギー を安全に 持続可能に かつクリーンに	課所名：市立大曲病院 管理課
------------	--------------	---	--	----------------

『事業名』 **市立大曲病院事業（資本的支出）**

【R5年度】 **311,375 千円** 【R4年度】 **331,541 千円** 【増減額】 **△ 20,166 千円**

※令和5年度事業費の財源内訳

国庫支出金	県支出金	企業債	その他	一般財源
		159,700	57,425	94,250

過年度分損益勘定留保資金等

1. **P l a n**（計画：事業の目的及び目標）

- 目的：建物、設備等固定資産の改良を行い、地域住民に安定した精神医療の提供を行う。
- 目標：老朽化した施設設備の更新を行う。電子カルテ等デジタル化に向け準備する。

2. **D o**（実行：これまでの実績と成果）

令和3年度から4年度にかけ老朽化の著しい空調設備更新工事を行い、重油の消費量は更新前の5%減を見込んでいる。また、県の補助事業を活用し病棟の照明の一部についてLED化工事を行った。車椅子の患者が増えるなど患者層の変化に対応するため、病棟の多目的トイレの新設及び改修工事を行った。

3. **C h e c k**（評価：問題と課題）

平成8年12月の竣工から26年以上経過し、施設設備の更新が課題となっており、病院運営を継続しながら計画的に更新を行う必要がある。空調設備の更新については令和4年度で完了したが、自動火災報知設備の更新及び屋根の防水工事については令和5年度に取り組み予定である。その他の設備についても緊急度の高いものから順次更新を行う必要があるほか、国が進めている医療DXに対応するため電子カルテの導入等デジタル化へ向けた検討を行う必要がある。

4. **A c t**（改善：今後の方向性と令和5年度事業の概要）

- ・自動火災報知設備更新及び屋根の防水工事を行う。
- ・国が進める電子カルテ情報等の標準化並びに情報化基金による支援の動向を注視しながら、補正対応も視野に電子カルテ等導入に向けた検討を行う。

○自動火災報知設備更新

総事業費： 37,782 千円 財源：企業債 37,700 千円 償還期間： 10年

○屋根の防水工事

総事業費 122,064 千円 財源：企業債 122,000 千円 償還期間： 15年

【資本的収支予算】

資本的収入	253,950 千円	
出資金	94,250 千円	（一般会計繰入金）
企業債	159,700 千円	（自動火災報知設備更新、屋根防水工事）
資本的支出	311,375 千円	
建設改良費	161,094 千円	（自動火災報知設備更新及び屋根防水工事154,998千円ほか）
企業債償還金	149,781 千円	（H6, 7, 8年度借入分116,162千円、 R3年度借入分8,441千円、R4年度借入分19,602千円、 R5年度借入分5,576千円）
予備費	500 千円	

※収入が支出に不足する額 57,425 千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。